

「職業生活」 1 課

1 ねらい

働く意義について理解し、目的達成のために仲間と協力したり、外部の方と協働したりする良さを感じながら、校内外での作業や活動に仲間と共に主体的に取り組むことができる。

2 生徒の実態

- 自分の得意・不得意や長所・短所の理解が弱い。趣味と憧れの区別ができない姿や、不必要に自分を追い込み失敗する姿が見られる。そのため、自分に合った仕事を選ぶことができない。
- 与えられた仕事には一生懸命に取り組むことができる。一方で、自分で失敗から立ち直り、働く気持ちをもつ力が弱い。ミスを恐れて自分から仕事に取り組めなかったり、厳しい評価や注意を受け入れられずに言い訳したりする姿が見られる。そのため、自分で意欲を高めたりもち続けたりし、どんな仕事にも前向きな気持ちをもって取り組むことが難しい。
- 他者から評価される視点をもちにくく、求められる基準を意識する力が弱い。時間内に仕事を終わられない姿や、途中で済ませてしまう姿が見られる。そのため、その場に応じて効率性を考えたり、違う状況になったときにこれまでの経験や力を生かしたりすることが難しい。
- かかわる力が弱く、仲間とうまくコミュニケーションがとれない。自分から仲間に声を掛けて仕事を分担したり、分からないことを確認したりすることができない姿が見られる。そのため、チーム・会社の一員として働く意識や支え合う意識がもちにくい。

3 目指す生徒の姿・付けたい力について

- 成功や失敗を次に生かしながら、どんな仕事にも前向きに取り組む姿を目指す。そのために、他者評価や失敗を認める力、自分の課題を理解し、目標を見つめる力、挑戦する意欲・態度を身に付ける。
- 仕事やその場の状況に応じ、自分の力を発揮し、自分で判断しながら仕事に取り組む姿を目指す。そのために、求められる仕事を考え、自己チェックする力や、その仕事ができる職種に関する技能や効率性、自分を客観的に見る力、場の状況を把握する力、臨機応変さを身に付ける。
- 自分から仲間に働き掛け、協力しながら仕事に取り組む姿を目指す。そのために、場の状況を把握する力、その状況に応じた言動（ビジネスマナー）、気配りを身に付ける。

4 働くことに必要な力と年間配列について

- 目指す姿を身に付けさせたい力を育てるために、働くことに必要な力を単元によって重点を置く項目と年間を通して取り組む項目を設ける。
- 重点項目は、初めに仕事の基本となる項目を取り上げ、単元や学期が進むにつれ、複数配列したり、1つに集約させたりする。(例：②指示理解・正確性→③指示理解・正確性+③時間の遵守→③効率)
- 働くことに必要な力が高まるとともに、自分で判断し、行動できるように、1つの作業から組み合わせた作業、使い分けや工夫する作業などと少しずつ複雑になるように設定する。対人関係についても同様に、初めは自分自身で力を高め、徐々に仲間や相手を意識して取り組む項目を入れ、力を伸ばしていく。
- 重点項目は、学年や個別に応じ、年間や3年間を通して②段階から③段階に高められるようにする。
- 年間を通して取り組む項目は、繰り返し取り組む中で伸ばしていく。

5 単元の設定について

- 取り上げる単元は、社会的にニーズや求人のあるものを取り上げる。必要感や社会貢献している気持ちをもてるようにする。
- 1学期は清掃に取り組む。作業工程が一定なため、見通しをもちやすく、繰り返し取り組むことで力を定着し、自信をもって仕事に取り組むようにする。
- 2～3学期は小売、接客、介護に取り組む。相手がいることを意識しながら、状況に応じて仲間に声を掛けながら取り組めるようにする。
- 外部との連携をもち、校外での学習や実習を設定したり、外部からの評価を受ける機会を設定したりする。

6 年間計画（1課）

| 学期 | 月 | 高等部行事 | | 単元・主な学習活動 | 指導の重点・指導内容 | | | |
|----|----|-----------------------|-------|---|------------|---------|-------|---------|
| 1 | 4 | プレ社会人プロジェクト 前期職場実習 | 清掃 | <ul style="list-style-type: none"> 教師の手本を見ながら、モップ、ダスタークロス、自在ぼうき、スクイジーを使って見た目良く清掃する。 依頼された校内の様々な場所を、場所に応じて清掃用具を組み合わせる。 職業技能検定に向けた取組を行う。 | 指示理解・正確性② | 報連相② | 就労意欲③ | |
| | 5 | | | | 指示理解・正確性②③ | 挨拶・返事②③ | | 時間の遵守② |
| | 6 | | | | 責任感③ | 協調性③ | | 体力③ |
| 7 | | | 情緒安定③ | | | | | |
| 2 | 9 | プレ社会人プロジェクト 後期職場実習 | 小売 | <ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットを想定し、品出し、ピッキング、袋詰め、レジなど販売や商品管理の練習をする。 販売、商品管理、清掃、事務を組み合わせ、スーパーマーケットを開く。 | 挨拶・返事③ | 変化の対応② | 集中力③ | |
| | 10 | | | | 挨拶・返事③ | 変化の対応② | | |
| | 11 | | 接客 | <ul style="list-style-type: none"> 喫茶を想定し、喫茶店を店舗で利用したり、ゲストティーチャーに指導を受けたりし、営業活動の練習を行う。 企業と連携したコラボワークを行い、模擬店舗を開く。 | 挨拶・返事③ | 変化の対応②③ | | 報連相③ |
| | | | | | 12 | 挨拶・返事③ | | 変化の対応②③ |
| 1 | | | 責任感③ | 変化の対応③ | 協調性③ | | | |
| 3 | 2 | | 介護 | <ul style="list-style-type: none"> 高齢者擬似体験や、ゲストティーチャーに指導を受けたりし、車いすの操作、ドライバー、気遣いなどの練習を行う。 介護施設での体験活動を行う。 | 責任感③ | 変化の対応③ | 協調性③ | |
| | 3 | | | | | | | |